

今年度アカデミー賞®のノミネート作品に オートデスクのソフトウェアが貢献

～作品賞部門ノミネート9作品中8作品で採用され、
優秀作品の制作で中核的な役割～

【米国カリフォルニア州サンフランシスコ: 2014年2月24日(現地時間)】

米オートデスク社のメディア&エンターテインメント事業部のテクノロジーは、今年度のアカデミー賞ノミネート作品の制作で中心的な役割を担いました。このたび米国映画芸術科学アカデミーからその貢献が高く評価され、2つの科学技術賞を受賞しました。優れた映画作品を決定付けるものは優れたストーリーであり、デジタル技術でストーリーが一層引き立てられた作品が多く見られました。

米国オートデスク社上級副社長クリス・ブラッドショー(Chris Bradshaw)のコメント
「今年度のアカデミー賞では、当社は例年以上に素晴らしい成果を上げています。当社のソフトウェアは、宇宙の無重力空間や凍った世界で氷に閉ざされた美女を作り出すなど、現実には不可能なストーリーを可能にすることで映画制作の可能性を拡大しました。当社のソフトウェアを使用した作品は19年連続でアカデミー賞にノミネートされました。これに加えて、当社スタッフが開発した2つの技術もアカデミー賞を受賞したほか、マーク・ギル監督の短編作品『The Voorman Problem』の公開にあたり中心的な役割を果たしました。当社が革新的な映画制作でこのような大きな貢献ができていることを嬉しく思います。」

アカデミー科学技術賞

映画芸術科学アカデミーでは毎年、一般のアカデミー賞授賞式の2週間前に「新たな発見や技術革新による映画への重要かつ卓越した貢献や長年にわたる貢献」に対して特別賞の授賞式が行われます。アカデミー視覚効果賞の受賞者で科学技術賞の選考委員長も務めるリチャード・エドランド(Richard Edlund)氏は、今年度の科学技術賞に関する報道発表で次のように述べています。「今年度の科学技術賞の受賞者は、さまざまな形で今日の画期的な観衆の映画体験を実現し、こうした努力によって映画の芸術性や科学技術が前進しただけでなく、世界中の無数の関連産業の発展につながっています。」

今年度のアカデミー科学技術賞には、新たなデザイン機能と多彩な解像度のデジタルスカルプティングを実現した高性能な3Dスカルプティングソフトウェア「Autodesk® Mudbox®」のほか、バーチャル制作の開発と進化の基礎となる画期的なアーキテクチャを提供したとして3Dキャラクターアニメーションソフトウェア「Autodesk MotionBuilder®」の基盤技術である

FILMBOXが受賞者に含まれています。オートデスクのエンジニアなどは、これまでアカデミー科学技術賞を5度受賞しています。

アカデミー短編映画賞

マーク・ギル氏が脚本・監督を務めた今年度のアカデミー短編映画賞ノミネート作品「The Voorman Problem」には、同氏と長年の親交があるオートデスク ロンドンオフィスの3人のアーティストがポストプロダクションのノウハウを提供しています。この作品は、自分のことをマーティン・フリーマン(映画「ホビット」やTVドラマ「シャーロック」の主演俳優)やトム・ホルンダー(「パイレーツ・オブ・カリビアン: デッドマンズ・チェスト」の俳優)といった大スターだと思いつく男の一風変わったダークコメディで、2月25日から米国のiTunes®、Amazon、Pay-Per-Viewで配信されます。

マーク・ギル氏は、「オートデスクと協力して行ったAutodesk® Flame®での作業はかつてないほど貴重な経験となりました。技術によってここまで作品を仕上げられることは知りませんでした。常にさまざまな協力を得て作り上げるのが映画制作の素晴らしい点です」と感想を述べています。また、この短編映画の編集作業の監修を務めたオートデスクのダレン・ブルッカー(Darren Brooker)は、「私たちはマークが撮影したフィルムが最大限の効果を発揮できるよう手助けしただけです」と述べています。この作品は全世界45カ国の映画祭で上映され、2013年の英国アカデミー賞(BAFTA)でも短編映画賞にノミネートされています。

アカデミー視覚効果賞

アカデミー視覚効果賞では、ノミネートされた「ゼロ・グラビティ」、「ホビット: 竜に奪われた王国」、「アイアンマン3」、「ローン・レンジャー」、「スター・トレック イントゥ・ダークネス」の5作品すべてにオートデスクのソフトウェアが採用されており、ストーリーに生き生きとした効果を与えています。これら5作品で使用されているCGビジュアルエフェクトは合計7,000ショット以上に上っています。制作には世界10カ国、42のビジュアルエフェクトスタジオのアーティストが携わっており、オートデスクの技術によってこれまでにない作品が生み出されただけでなく、映画制作という共通のゴールに向かって世界中から優れた才能を集結させる原動力ともなっています。

オートデスクのソフトウェアは今年度、他の部門でも数多くのアカデミー賞ノミネート作品の制作で重要な役割を果たしています。

長編アニメ賞部門の「クルードさんちのはじめての冒険」、「怪盗グルーのミニオン危機一発」、「アナと雪の女王」、短編アニメ部門の「Get A Horse!」、「Mr. Hublot」、「Room on the broom」の各候補作のほか、作品賞部門では「それでも夜は明ける」、「アメリカン・ハッスル」、「キャプテン・フィリップス」、「ゼロ・グラビティ」、「her/世界でひとつの彼女」、「ネブラスカ ふたつの心をつなぐ旅」、「あなたを抱きしめる日まで」、「ウルフ・オブ・ウォールストリート」とノミネート全9作品のうち8作品にオートデスクのソフトウェアが使用されています。

今年度のアカデミー賞ノミネート作品では、以下のスタジオがオートデスクのソフトウェアを使用して映画の魅力を高めています。

Atomic Fiction、Bot & Dolly、Cantina Creative、Cinesite、Crafty Apes、Crazy Horse Effects、Digital Domain、Double Negative、Dreamworks Animation、The Embassy、Framestore、Furious FX、Halon Entertainment、House of Cool、Illumination MacGuff、Industrial Light & Magic、Lola Visual Effects、Luma Pictures、Magic Light、Method Studios、Moving Picture Company、New Deal Studios、Nvizable、One Man Army、OOOii、Passion Pictures、Pixomodo、Prime Focus World、Prologue Films、Proof、Rising Sun Pictures、Scanline VFX、Studio AKA、Technicolor、The Third Floor、Trixter、Union Visual Effects、Walt Disney Animation Studios、Weta Digital、Zeilt Productions、Zero VFX

以上

Autodesk, Inc.会社概要

豊かな想像力と発想を基に、より良い世界を創り出す——オートデスクは、より良い世界を創り出す「デザイン」分野で世界中の人々を支援しています。設計者から、建築家、デジタル・アーティスト、学生、ホビー・ユーザーまで、あらゆる人々が自身の創造力を存分に発揮し、大きな成果を上げられるよう、オートデスクは優れたソフトウェア製品を提供します。

◆ 報道関係者問い合わせ窓口

オートデスク 広報 池田

Email: kazuomi.ikeda@autodesk.com

Tel: 03-6221-3513

Autodesk、Mudbox、MotionBuilder、Flameは、米国および/またはその他の国々における、Autodesk, Inc.、その子会社、関連会社の登録商標または商標です。その他のすべてのブランド名、製品名、または商標は、それぞれの所有者に帰属します。アカデミー賞(Academy Award)は、米映画芸術科学アカデミー(the Academy of Motion Picture Arts and Sciences)の登録商標です。該当製品およびサービスの提供、機能および価格は、予告なく変更される可能性がありますので予めご了承ください。また、本書には誤植または図表の誤りを含む可能性があります。これに対して当社では責任を負いませんので予めご了承ください。

© 2014 Autodesk, Inc. All rights reserved.